

## 事業計画書様式2-(1)

横浜市野庭地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成24年 1月31日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 4-16-1	平成22年11月 1日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア) 港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

**「つとい、ふれあい、にぎわう」**

**「地域とともに育ち、育てあう」**

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やささまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ) 港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の10館の運営管理を事務局含めて94人で行っていきます。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成22年度の利用実績は472,336人(平成21年度443,293人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	100,722	34	2,402
東永谷地区センター	95,543	29	3,515
野庭地区センター	96,044	29	2,482
桜道コミュニティハウス	35,014	14	710
日野南コミュニティハウス	7,540	9	478
下野庭スポーツ会館	12,627	11	330
野庭すずかけコミュニティハウス	34,064	11	355
上永谷コミュニティハウス	22,581	12	428
日限山コミュニティハウス	34,688	10	714
港南台コミュニティハウス	33,513	11	540
合同事業			42
合計	472,336	170	11,996

●日野南コミュニティハウスは、平成22年11月1日オープンのため、5か月間の利用人数

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
  - 2 利用者の情報入手機会の拡大
  - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。

- ① 地区センターホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ③ 『地区センターだより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報こうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
- ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

## 事業計画書様式2-(3)

## 2 野庭地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

## (ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

## (イ) 港南区区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

## (ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

## (ア) 野庭地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて地域コミュニティの発展に向け、その役割を果たしています。

今後とも野庭地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

## (イ) 港南区区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

当協会は、区民利用施設の管理運営に際して、地域特性を活かし、地域と協働して地域コミュニティの醸成の支援を積極的に行うことを目的に活動してきました。

こうした目標とこれまでの実績をさらに進展させ、野庭地区センターが、これからも地域活動の拠点としてふさわしい施設となるよう管理運営を行い地域に貢献してまいります。

また、野庭地区センターは当協会の運営上の中核をなす施設であり、複数施設が協力、競いあうことで事業効果をより広範にかつ効果的に展開することが可能となると考えています。

## (ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、市の南部に位置し、面積は約20平方キロメートル(市全体の約4.6%)で山地や丘陵地のほか、大岡川、平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地を形成しています。大規模な宅地開発や上大岡駅、港南台駅周辺を中心に市街地が急速に進み、交通幹線の発達とともに、成熟した住宅都市、生活文化都市として発展してきました。

区民満足度調査(平成21年度)では『日常生活の満足度』の中で、「区民利用施設の整備・充実」において、前回調査結果(平成19年度)と比較すると《満足》が5ポイント程度増加し、地域に身近な居場所となっていることがうかがえます。

野庭地区センターは、子どもから高齢者までさまざまな年代の地域住民が、自らの生活環境向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動などを通じて、身近な場所で気軽に活用できる施設を提供し、地域住民の「地域コミュニティの充実」を支援します。

運営への反映の考え方として、野庭地区センターは、区の区政運営方針の基本目標である「地域力と地域支援でつくる誰もが安心して暮らせるまち」を推進するため、区・区民活動支援センターや地域との連携、区民の主体的な活動の支援を通して地域力のアップに積極的に取り組みます。これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び信頼関係を活かして、港南区役所が取り組む地域活動の土台づくりを含む地域支援を行うため、自主事業等の手法を活用し地域住民へ情報を発信しその活動を積極的に支援するとともに、地域に密着した施設運営を目指します。

## 事業計画書様式2-(4)

## 3 野庭地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

## (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

野庭地区センターの主な利用対象地域は、建設後約38年を経過する野庭団地・住宅の住民が多数を占めており、少子高齢化の非常に進んだ地域となっています。このような地域特性を踏まえ運営への反映の考え方として、これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び信頼関係を活かして、港南区役所が取り組む地域コミュニティを支える人材の発掘育成について、自主事業等の手法を活用し地域住民へ情報を発信しその活動を積極的に支援するとともに、地域に密着した施設運営を目指します。

## (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

地域ニーズとして、少子高齢化傾向の進んだこの地域の特性に対応するために、21年度から区との共催事業として『野庭をあ・じ・わ・う』事業を継続し、その成果を踏まえ地域活動の担い手となる新たな人材の発掘、育成に取り組み、地域力の向上に向けた活動や利用者ニーズに対応した事業の実施等に積極的に取り組んでいます。さらに当地区センターは地域ケアプラザと併設されており、各々の強みを活かして、地域の方々が気軽に趣味や講座などの活動に参加できる場を提供し、その活動を支援するなど事業展開を協力して行ってまいります。

利用者ニーズの把握は、さまざまなチャンネルで収集し、館の運営に反映していきます。

①	自治会や地域で活動する各種団体の代表者で組織する「野庭地区センター運営委員会」委員から寄せられる意見・要望
②	館内に設置している「お客様の声」、利用者会議に参加する団体及び個人からの意見・要望
③	自主事業参加者へのアンケート及び協会で実施する年1回のアンケート
④	施設近隣に居住する職員からの情報
⑤	受付での予約・相談の際及び利用時のご意見
⑥	ミニコミ誌やタウンニュースなどに掲載されている地域情報

## (ウ) 他施設や併設施設との連携について

港南区の地域作業所・活動ホーム等の月1回の作品販売の場の提供や、福祉大会の体育館1日提供などの協力を始め、障害者も参加できる事業企画などを通じて、「共生」が感じられる地域社会の形成に努めていきます。また、少子高齢化が進む地域状況の中で、近隣小・中学校とも連携を図り、世代交流等を積極的に進めていきます。

なお、当センターはケアプラザとの併設館であるので、基本設備の保守点検などを一体的に実施し効率化を図るほか、事業企画においても協力し合い、相互の発展に繋げていきます。

更に、来館者に好評の『まつり』・『餅つき大会』を合同で実施していきます。

行政との連携として、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを、地域の方の利便性向上の一環を担い、地区センター窓口で行います。

## 事業計画書様式2-(5)

## 4 野庭地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

## (ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

- ・ 誰もが、気軽に『来て良かった』『また来たい』と感じて頂ける施設運営を目指して館の運営方針を作成し、全職員が常に意識して取り組みます。
- ・ 来館される方には、挨拶で迎え挨拶でお送りし、居心地の良い安心して利用できる地区センターを目指します。更に安全・安心で清潔な施設の運営を図ります。
- ・ 質問、意見、苦情については、納得いただけるよう対応します。

## (イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

## 利用方法

- ① 利用者相互に支障がない場合の2分割利用(和室)
- ② 体育室の個人利用での弾力的運用(分割使用の緩和及び利用時間の運用)
- ③ 一定の場所(娯楽コーナー)での軽飲食を認めている。
- ④ 当日空き室がある場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う。

## 予約申込み

- ① 予約開始日を2か月前(夜間は6か月前)とする。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

## 予約情報(空き室情報)

- ① 1階階段踊り場及び受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

## その他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。また、稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限を外しています。  
(利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)
- ② 野庭地区センター公式HPでお知らせ、自主事業講座、サークル紹介など様々な情報を掲載。

## (ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所(生涯学習支援センター・区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援します。

## 事業計画書様式2-(6)

## 5 自主事業計画

## (ア)自主事業計画の考え方

## (イ)自主事業計画の構成

## (ア)自主事業計画の考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズや事業後のアンケートなどの結果を適切に反映すると同時に、館としても地域に対して発信し、提案することが必要であると考えています。

また、事業の実施に際しては、

- ◆地域のさまざまなリーダーを講師、指導者として活用します。
- ◆ボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とします。
- ◆スケールメリットを生かして、協会の運営する施設合同事業を実施します。

これらにより、自主事業の魅力の向上、地域内の交流と地域力の向上を図ります。

## (イ)自主事業の構成

## (1)親と子を対象に子育てを支援する事業

『わくわく親子～音楽にあわせて!』『コミック～』『親子で一緒にエクササイズ』  
『入園体験講座(プレ幼稚園)』

## (2)子どもの創造性を育む内容の事業

『わんぱくバスボン作り』『わんぱく夏休み七夕飾り・工作・お菓子作り教室』  
『わんぱくお話の会』『わんぱく母の日トールペインティング』  
『わんぱく料理教室』他

## (3)健康維持やハリのある暮らしへのきっかけづくりの事業

『Let'sフラ!』『はじめよう!韓国語講座』『めざせ!そば打ち名人』『パソコン教室』  
『心が和むパステル画教室』

## (4)高齢者が楽しめる事業

『懐かしの歌声喫茶』『実用ボールペン講座』『夏も元気な寄せ植え講座』  
『はじめての篆刻』『迎春寄せ植え講座』『元気な毎日の筋トレ&ストレッチ』

## (5)港南区区民利用施設協会10施設合同事業

地区センター(港南、東永谷、野庭)・コミュニティハウス(桜道、日野南、野庭すずかけ、上永谷日限山、港南台)・下野庭スポーツ会館  
地域防災力強化に向けて ～横浜市民防災センター・地球情報館などの見学～

## (6)センターまつりと関連する事業等

・地域ケアプラザとの合同まつりについては、地域活動ホームとの交流を深める  
『フリーマーケット』

◆スポーツ及び子ども対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

6 施設の経営に関する考え方

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

(ウ)利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上に積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がっていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、外部機関による第三者評価を受審し、評価結果をもとに利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① ｽｰﾊﾟｰﾘｯﾄを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ)利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼働実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すこととします。

将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、

- ① 利用者への還元
- ② 稼働率向上を図る

ための割引料金制の導入などを検討していきます。



7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		時給職員(スタッフ14名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	13時00分～17時00分
		夜間(2名)	17時00分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には館長代理としての責務を担い、またスタッフをリードする立場から指導力及び協調性を兼ね備えた、地区センターの運営に意欲のある人材を選考します。

ス タ ッ プ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について  
 開館時内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。  
 夜間(閉館時)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。  
 また、屋外監視カメラを設置し24時間監視により施設の安全性の確保を図ります。

○防火・防災  
 館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防災計画に基づき対応します。また、消防署の協力を得て、毎年度2回ケアプラザと合同で消防・防災訓練を実施します。設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能できる状態を保持します。なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充します。  
 なお、激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

◎ 分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職 員	A	B	C
役 割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎ 緊急連絡網

①警備委託会社等
②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
③施設職員、地区センター運営委員会委員
④施設協会事務局、区役所

自主事業計画書(1)

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
おしゃれなランチ&スイーツ 4回	一般	113,000	65,000	48,000	28,000	75,000	10,000
	12人						
	4,000円						
はじめての篆刻 5回	一般	80,000	56,000	24,000	50,000	20,000	10,000
	12人						
	2,000円						
夏も元気な寄せ植え講座 1回	一般	47,000	31,000	16,000	7,000	35,000	5,000
	16人						
	1,000円						
わくわく親子リトミック 4回	2~3歳児親子	37,000	17,000	20,000	24,000	5,000	8,000
	20組40人						
	1,000円						
ハワイアンキルトのバック講座 4回	一般	96,000	71,000	25,000	36,000	55,000	5,000
	10人						
	2,500円						
はじめよう!楽しい韓国語講座 6回	一般	72,000	42,000	30,000	42,000	24,000	6,000
	20人						
	1,500円						
Let'sフラ! 3回	一般	60,000	30,000	30,000	30,000	25,000	5,000
	20人						
	1,500円						
お部屋が華やぐ プリザーブドフラワー 1回	一般	47,000	32,000	15,000	7,000	35,000	5,000
	10人						
	1,500円						
懐かしの歌声喫茶 1回	60歳以上	29,000	17,000	12,000	15,000	10,000	4,000
	40人						
	300円						
実用ボールペン字講座 6回	一般	81,000	51,000	30,000	36,000	40,000	5,000
	20人						
	1,500円						
10施設合同事業 地域防災力強化のための 施設見学 1回	一般	42,000	24,000	18,000	0	0	42,000
	総計40人						
	1,500円						
パソコン講座 4回×2コース	一般	121,000	73,000	48,000	96,000	20,000	5,000
	12人×2コース						
	2,000円						
元気な毎日の 筋トレ&ストレッチ 6回	40歳以上	50,000	20,000	30,000	42,000	0	8,000
	20人						
	1,500円						
小計		875,000	529,000	346,000	413,000	344,000	118,000

自主事業計画書(2)

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
心が和む ソフトパステル画教室 4回	一般	89,000	65,000	24,000	24,000	60,000	5,000
	12人						
	2,000円						
めざせ！そば打ち名人 3回	一般	128,000	96,000	32,000	48,000	70,000	10,000
	16人						
	2,000円						
手作りのクリスマスツリー 1回	一般	44,000	32,000	12,000	7,000	34,000	3,000
	12人						
	1,000円						
クリスマスのディナーは これで決まり！ 1回	一般	45,000	27,000	18,000	10,000	30,000	5,000
	12人						
	1,500円						
迎春寄せ植え講座 1回	一般	47,000	31,000	16,000	7,000	35,000	5,000
	16人						
	1,000円						
親子で一緒にエクササイズ 4回	1歳半～4歳児親子	46,000	26,000	20,000	36,000	2,000	8,000
	20組40人						
	1,000円						
入園体験講座 プレ幼稚園 5回	25年度入園予定児	71,000	51,000	20,000	60,000	8,000	3,000
	20組40人						
	1,000円						
小計		470,000	328,000	142,000	192,000	239,000	39,000
合計		1,345,000	857,000	488,000	605,000	583,000	157,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

わんぱくサタデー事業計画書

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額											
		総経費	収入		支出								
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他						
わんぱくお話の会 9回	幼児・小学生 制限なし 無料	45,000	45,000	0	45,000	0	0						
	小学生・中学生 各回20人 500円							149,000	109,000	40,000	48,000	90,000	11,000
	母の日のプレゼント トールペインティングで小物作り 1回												
幼児・小学生 12人 300円	45,400	40,600	4,800	10,000	30,000	5,400							
わんぱくバスボム作り 香りとびっくりの入浴剤 1回							10,000	10,000	0	0	10,000	0	
幼児～中学生 制限なし 無料													23,000
わんぱく夏休み工作教室 1回	37,000	29,500	7,500	7,000	25,000	5,000							
小学生・中学生 15人 500円							37,000	29,500	7,500	7,000	25,000	5,000	
わんぱく夏休みお菓子教室 1回													37,000
小学生・中学生 15人 500円	363,400	300,000	63,400	131,000	200,000	32,400							
わんぱくバレンタインの チョコレート作り 1回							合計						

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おしゃれな ランチ&スイーツ	<p>●目的 カフェスタイルのおしゃれなランチとスイーツの作り方を学び、家族で楽しめるランチタイムになるようマスターしてもらう。</p> <p>●内容 おしゃれなランチメニューと2種類のスイーツを作り、試食で感想などを話し合い、美味しく楽しい時間を過ごす。</p>	<p>4月～7月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめての篆刻	<p>●目的 印章を作成する篆刻の基礎を学び、実際に自分の好きな文字を一文字彫って完成させることにより、作品に仕上がっていく楽しさを体験する。</p> <p>●内容 篆刻の歴史、用具の使い方、文字のデザインを学び、印を完成させる。</p>	<p>4月～5月</p> <p>5回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわく 親子リトミック	<p>●目的 親子で音楽に合わせて体を動かし、一緒にダンスをして絆を深め、楽しい時間を共有することで、育児期の母親がストレスを溜めないようにする。</p> <p>●内容 ピアノの生伴奏に合わせ、親子で一緒にダンスをする時間や、親子それぞれが運動をする時間を設け、楽しく体を動かす。</p>	<p>5月～6月</p> <p>4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏も元気な 寄せ植え講座	<p>●目的 夏の強い日差しでも元気に育つ植物で寄せ植えし、花を育てる喜びや、花を見て元気な気持ちを感じてもらう。</p> <p>●内容 寄せ植えの注意点や管理方法についても学びながら寄せ植えをし、長く花を楽しむ方法を知ってもらう。 寄せ植え後に、質問時間をつくり、植物を育てる上での疑問や悩みなども講師に質問できるようにする。</p>	<p>5月</p> <p>1回</p>

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハワイアンキルトの バッグ講座	<p>●目的 一針一針、生地にハワイアンモチーフを縫いつけてバックを作成することで、愛着が持てるオリジナルのバックを作る楽しさをあじわってもらう。</p> <p>●内容 大きな布を二つに折ってカットし、ハワイ独自の左右対称模様のハワイアンモチーフを作って縫いつけたキルトで、持ちやすく使いやすいバックを作成する。</p>	5月～6月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はじめよう！ 楽しい韓国語講座	<p>●目的 近年、韓国のドラマや音楽が日本で親しまれているので、韓国語でドラマを鑑賞したり、歌を歌ったりと、原語で楽しめるようになることで、喜びも倍増する。</p> <p>●内容 韓国人の先生から、6回コースで基本となる挨拶から、日常会話・韓国の文化などを学ぶ。</p>	6月～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Let's フラ	<p>●目的 もともとは神に捧げる神聖な儀式から、文化や歴史の継承を目的としたハワイの人々のコミュニケーション・ツールだったフラ(ダンス)。全身でとても分かりやすい詩の内容を表現し、自然に対する感謝の気持ちが芽生え、ウクレレの音色で癒される時をあじわってもらう。</p> <p>●内容 ハワイアン民謡に合わせ、身体で詩を表現する。</p>	6月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お部屋が華やか プリザーブドフラワー	<p>●目的 生花を加工し、生花と同じ触感のまま長期保存できるプリザーブドフラワーで、造花とも違った贅沢な生花そのままの状態を長く楽しんでもらう。 料の特性を活かし、創作の喜びを味わってもらう。</p> <p>●内容 生花を加工したプリザーブドフラワーでアレンジを行い、お部屋を華やかにするフラワーインテリアを作成する。</p>	7月 1回

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
懐かしの歌声喫茶	<p>●目的 60歳以上の方を対象に、歌声喫茶を再現し、声を出して歌う。童謡・歌謡曲・軍歌など幅広いジャンルの中からリクエストに応じて選曲する。お腹から声を出すことは健康的で、皆で歌うことにより一体感も生まれる。</p> <p>●内容 ピアノとハーモニカの生演奏に合わせて歌う。</p>	<p>8月 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
実用ボールペン字講座	<p>●目的 ペン字の基礎を学び、字形を整え、それぞれの個性を加味した美しい文字をバランスよく書くことを目的とする。</p> <p>●内容 テキストを使い、文字の基本から学び、生活の中で多く使用する年賀状、祝儀袋、芳名帳などの書き方や、履歴書、ビジネス文書等をボールペンを使いきれいに書くコツを学ぶ。</p>	<p>9月～11月 6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10施設合同事業 「地域防災力強化のための施設見学」	<p>●目的 昨年3月11日に発生し、東北地方や関東沿岸部に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災を機に防災対策の再考が求められている。横浜市においても防災対策の見直しを行う一方、横浜市の震災対策の基本課題には、防災基盤の整備促進や地域防災力の強化などとなっている。そのうちの「地域防災力の強化」のために「横浜市防災センター」「地球情報館」などを見学し防災に対する知識や技術を養い市民一人一人の防災意識を高める。</p> <p>●内容 横浜市にある防災施設の中から、災害などに対するさまざまな体験施設のある「横浜市民防災センター」地球温暖化を始めとする気候変動の解析・将来予測・地震や地球内部変動の解明などを行っている「地球情報館」などを見学して参加者が防災意識を高め、防災取組の契機となるような事業にする。</p>	<p>9月 1回</p>



自主事業別計画書(4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心が和む ソフトパステル画教室	<p>●目的 対象物をじっくりと観察し、イメージをスケッチブックに描く。子どもの頃に塗り絵をしたようなソフトパステルを使って懐かしくやさしい気持ちになります。同じ対象物でも、描く人の感動・想像によってさまざまな作品となり、仲間との楽しい時間を共有します。</p> <p>●内容 初心者向けに、ソフトパステルの使い方を学び、ハガキサイズの小さな絵を描く。</p>	<p>9月～10月 4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
元気な毎日の 筋トレ&ストレッチ	<p>●目的 体も心も健康でいるために、無理なくできる筋力トレーニングとストレッチを組み合わせたプログラムで、日々の健康の維持・向上を目指す。 身体がすっきりとすることで、溜まったストレスも解消する。</p> <p>●内容 簡単で無理なくできる筋トレ&amp;ストレッチで、滞った血流・リンパの流れをスムーズにし、縮んだ筋肉をのばし身体を調整する。</p>	<p>9月～10月 6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座 (2コース)	<p>●目的 パソコンの基本的な操作は身につけている方対象。 エクセルやワードをさらに使いこなし、地域で役立つポスターや資料作りのためのパソコン機能を習得する。</p> <p>●内容 Aコースは、ワードによる広報のちらし作りなど。 Bコースは、エクセルによる集計・統計などの資料作りなど。</p>	<p>9月 4回×2</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
めざせ！そば打ち名人	<p>●目的 新そば粉を使い、日本の昔からの習慣である年越しそばを、自分の手で打ち味わう喜びを感じてもらう。 力のいる作業なので、男性にも多く参加してもらうことにより、今まで地区センターの使用が少なかった層にも施設を知ってもらおう。</p> <p>●内容 打ち方だけでなく、茹で方、つゆの作り方、そば粉の栄養成分についても学ぶ。</p>	<p>11月～12月 3回</p>

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りの クリスマスツリー	<p>●目的 植物を使い、クリスマスを彩るオリジナルツリーを作る。手が込んでいる為、完成した時の達成感と喜びが大きいクリスマスツリーとなる。</p> <p>●内容 存在感があり、クリスマスを演出するクリスマスツリーを、植物で作製する。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスの ディナーは これで決まり!	<p>●目的 今まで料理経験の少ない男性も対象に、家庭で過ごすクリスマスを、いつもと違ったワンランク上のクリスマスメニューで盛り上げる。 料理の色彩・盛り付けのコツ・栄養バランスも考えた献立で学ぶ。 また、手順を工夫し、後片付けが楽で続けられる料理作りを目指す。</p> <p>●内容 旬の野菜を使い、前菜・メインニュー・スープとコース料理をグループで協力して作り、試食をする。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
迎春寄せ植え講座	<p>●目的 寒さに強く縁起の良い植物で、新しい年を迎えるに喜ばしい寄せ植えをする。 寒さの中で成長する生命力の強さにエネルギーを感じてもらう。</p> <p>●内容 寄せ植えの注意点や管理方法についても学びながら、正月に合った寄せ植えをし、長く花を楽しむ手入れの方法も知ってもらう。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で一緒に エクササイズ	<p>●目的 自宅で過ごすことの多い冬の時期に、育児期の母親のストレス解消のためのエクササイズを中心に行い、子どもは広い場所で体を動かすことにより、健康な体をつくる。</p> <p>●内容 音楽に合わせ、親子で一緒にダンスをする時間や親子別々で運動する時間を設け、寒く運動しにくい季節に、楽しく体を動かす。</p>	<p>1月~2月</p> <p>4回</p>

自主事業別計画書(6)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
入園体験講座 ～プレ幼稚園～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的                              保育園、幼稚園に入園する子どもと親を対象に、子どもは集団で遊んだり、お弁当を食べたりすることにより、園生活が楽しくなるように、保護者は入園前の不安を和らげるように話し合いの場を設ける。</li> <li>●内容                              粘土遊び、工作、お絵描きなどをして、友達と遊んだりお弁当を食べたりする。</li> </ul>	1月～2月  5回

わんぱくサタデー事業別計画書(1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  お話しの会	<p>●本に親んでもらうきっかけを作る。親子で参加することにより、親子の絆を深める。</p> <p>●内容 地域の3グループの読み聞かせ団体が順番に担当する。季節にあったお話を選定し、パネルシアターや手遊びを入れて親子で楽しむ。</p>	<p>4月～3月  9回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  料理教室	<p>●目的 旬の食材を使ってグループ別に料理をつくる。講師として、男性の料理教室の先生と、生徒である高齢者の男性たちが指導することにより、世代を超えた交流が生まれる。</p> <p>●内容 旬の食材をまるごと使い、栄養についてや、良い食材の選び方・調理器具の使い方、食事のマナーについても学びながら、楽しく調理し、試食をする。</p>	<p>5月、7月 11月、2月  4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  母の日のプレゼント トールペインティングで 小物作り	<p>●目的 母の日にプレゼントできるよう、手作りで実用性のある小物を、トールペインティングで楽しく描き、制作する。</p> <p>●内容 トールペインティングの技法、筆の使い方・アクリル絵の具で立体感のある絵の具の重ね方などを学びオリジナルで存在感のある小物を作る。</p>	<p>5月  1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  バスボムづくり 香りとおびっりの入浴剤	<p>●目的 皮膚に安全な入浴剤を、アロマの効用を知り、仲間と楽しみながらつくる。球体などの入浴剤の中に入れてお風呂に入れると飛び出すおもちゃなどを入れ、入浴タイムがより楽しくなるようにする。</p> <p>●内容 重曹、クエン酸、塩、グリセリンなどを混ぜて入浴剤のベースを作り、アロマオイルで香りや安全な色素で色をつけ、球体やハート型など、中におもちゃなどを入れ形をつくる。</p>	<p>6月  1回</p>

わんぱくサタデー事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  七夕飾り	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 日本の古くからある習慣を知って、短冊に願い事を書くことにより、季節感を感じながら伝承行事に触れる。</li> <li>●内容 折り紙、千代紙を用意して、七夕飾りや短冊をつくり自由に笹に飾り付けてもらう。</li> </ul>	7月1～7日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  夏休みお菓子教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 ケーキやチョコなどの洋菓子づくりは、わんぱくでも人気の高い講座で、実施の要望も多い。 夏休みの時期に、季節感のあるデザートの手作りを学び、作る喜びを感じ夏休みの思い出作りをしてもらう。</li> <li>●内容 季節感のある数種類のデザートをつくり試食する。</li> </ul>	7月  1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  夏休み工作教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 廃材や身近な材料を利用して、モノを作る楽しさと、完成することの喜びを味わってもらう。 また、エコや環境問題についても関心を持つきっかけの場とする。</li> <li>●内容 トイレットペーパーの芯や布・紙などを使って手作りのおもちゃをつくり、遊び方も学ぶ。</li> </ul>	8月  1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく  バレンタインの チョコレートづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的 バレンタイン前にチョコレートを作り、家族や友達にプレゼントできるようラッピングする。</li> <li>●内容 原料のカカオについても知り、おいしいチョコレートの作り方と綺麗に包装する方法を学ぶ。</li> </ul>	2月  1回

(様式10)  
平成24年度

収支予算書

施設名 野庭地区センター

(単位:千円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,541				0	横浜市より
利用料金収入	3,162					
自主事業収入	551				0	
雑入	1,071	0	0	0	0	
印刷代	280				0	
自動販売機手数料	350				0	
その他(預金利息)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	323				0	
その他( )	117				0	自動販売機電気料他
収入合計	40,325			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)		決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,383	0	0	0	0	
給与・賃金	18,310				0	
社会保険料	1,572				0	
通勤手当	371				0	
健康診断費	112				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,380	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	700				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	40				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	50				0	
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,708	0	0	0	0	
自主事業費	1,345				0	委857 参加費488
わんぱくホリデー	363				0	委300 参加費63
管理費	13,470	0	0	0	0	
光熱水費	7,100	0	0	0	0	
電気料金	3,800				0	
ガス料金	1,800				0	
水道料金	1,500				0	
清掃費	1,200				0	
修繕費	600				0	
機械警備費	310				0	
設備保全費	4,260	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	2,156				0	
消防設備保守	88				0	
電気設備保守	545				0	
害虫駆除清掃保守	47				0	
その他保全費	1,424				0	
共益費	0				0	
公租公課	1,100				0	
事務経費	1,230				0	
二一ズ対応費	1,054					
支出合計	40,325	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--